南小校区タウンミーティングでの意見に対する回答 令和4年1月23日(日) 午後2時 南小コミセン 大会議室

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
ス面方のに、 は、		(みどりまちづくり部 公園緑地室) ・公園遊具やトイレのリニューを形化、具合等から優先順位付けを行いに、本語では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田
グリーンホールが閉鎖された が、今後どうなるのか知りた い。	2	(みどりまちづくり部 営繕室)・大ホールは閉鎖しましたが、会議棟は今のところ閉鎖する予定はありません。・いずれ本庁舎の建替時期が到来した際には、敷地全体としてどう施設配置するのが最適なのかを検討していくことになります。

南小校区タウンミーティングでの意見に対する回答 令和4年1月23日(日) 午後2時 南小コミセン 大会議室

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
コミュニティとでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	2	(市民部 市民サービス政策室) ・金銭管理を始めとする管理運営については、現行の地域住民による管理体制が令和6年度まで続く予定が大きに、委員の高齢化や、後継者不足が変しただし、委員ののも事実では、既に様々な課題で発生しているのもまです。現行体制を即、変負し軽減のためがあります。というできるのからいきます。では、おいるでは、のは、は、のは、は、のは、は、のは、は、のは、は、のは、は、のは、は、の
桜井石橋線の道路計画は大きな 失敗だったと思ったお店においる。 市が中できたが中心に新して 市がの意見をいる。 市で民、 でではない ででいる。 でではない ででいる。 ででは、 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででい。 ででい	2	 (地域創造部 箕面営業室) ・桜井駅周辺地域の活性化については、市民や商業者団体等のご意見を参考に「第2次箕面市中心市街地活性化基本計画」を策定し、「地域密着型の歩いて暮らせるまちづくり」をコンセプトに、本市のまちづくり組織である箕面FMまちそだて株式会社と連携しながら、桜井マルシェを核とした地域連携イベントの開催等による地域活性化に引き続き取り組んでいきます。 (地域創造部 地域活性化室) ・桜井駅前の再開発は50年前からの課題で、これまでも周辺住民及び商業者等の声を取り入れてきました。今後も市民の意見を取り入れた活気あるまちづくりを実施してまいります。
本日配布された、「自治会に入らないの?」というチラシを、自治会で回してもいいか。自治会員がどんどん減っていくが、新しく自治会に入ってもらって仲良くしていきたい。		(市民部 市民サービス政策室) ・自治会加入者数の減少は全国的な傾向であり、本市においても危機感を持ってこの課題に取り組んでいます。ぜひ、チラシを活用していただくとともに、自治会と市で協力してできることはないか、今後も共に考えていきたいと思います。

南小校区タウンミーティングでの意見に対する回答 令和4年1月23日(日) 午後2時 南小コミセン 大会議室

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
桜井駅前の道路事情が悪橋通道と、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2	 (みどりまちづくり部 道路管理室) ・ご意見のありました桜井駅前の道路事情については、横断歩道を通行する歩行者がいるにもかかわらず、車や自転車が停止しない状況を現地で確認しています。 ・市では、広報紙「もみじだより」を通じて、自転車のルールやマナー啓発を広りに市民に間知しているところですが、今後も定期的に市民に情報発信を行ってまいります。 ・また、市から警察に、横断歩道付近の「取締り・また、市から警察に、横断歩道付近の「取締りを計算」の標識を追加設置する等、安全対策の検討を申し入れでます。 ・南小学校前の一方通行の解除については、道路を申し入れでする場所のため、警察で対応する場合は、当路との総意による要望書が必要」と聞き及んでいます。
		 (地域創造部 交通政策室)・・・バス ・オレンジゆずるバスのルートについては、北大阪急行線延伸に合わせたバス路線の再編において検討していきます。 (みどりまちづくり部 公園緑地室)・・・川・川の護岸の管理は大阪府の所管となりますが、市に除草のご要望いただきましたら、市からも池田土木事務所に伝達し対応を要望いたします。
桜井駅前の南北道路など、自転 車が危ない運転をしていること が多い。	2	(総務部 市民安全政策室) ・一部の自転車運転者がルールを守らず危険運転をしていることは課題として認識しており、本市では箕面警察署とも連携して市立小・中学生を対象とした自転車の安全教育に取り組んでおり、保護者や地域の方にも参加していただいています。また、広報紙で自転車の交通ルールについての特集記事を掲載する等、これまでも広く市民に自転車の安全利用を呼びかけています。更に、事故や危険運転の頻発する場所については、警察署に巡回等を要望していきます。